

◇幹部社員研修会 成果発表会◇

2016年度の幹部社員研修会も半年間の実践期間を経て、3月10日に集大成となる成果発表会が行われました。

これまでの講義や2月に行われた補講での意見交換、経営者との面談を踏まえた上で、自社の課題解決に向けて作り上げた実践計画を半年間どのように実践して来たかを発表しました。

自社の課題を経営者と共有し、幹部としての役割を自ら導き出しながら、自社の課題に対して奮闘した半年間の実践内容、日々の業務をこなしながらの実践に、計画通りに進めることが出来た受講生ばかりではなく、実践する中で計画自体を見直した方もおり、実践を進める中で幹部としての自覚や覚悟を持つことが出来たと、思いの籠った成果発表会となりました。

講師の嶋原さんから「1年前の幹部社員研修会の初日、皆さんはすごく不安だったはずですが、ここで何をさせられるのか、自分に出来るのか、そこからのスタートだったと思います。今日の成果発表、大変立派でした。それは、参加された経営者の皆さんも同じように感じているはずですが、そして、ここにいる受講生の皆さんは同級生です。あなたの悩みは同級生の悩みでもあるはず。悩んだときには同級生を頼れるような仲間づくりをしてください。今日で卒業ではありますが、事あるごとに、情報交換をするような関係性を築いて貰えれば、このセミナーの目的は達成できたのではないかと思います」との総括をいただきました。

2017年度の幹部社員研修会は5月19日(金)、今年も筑波山江戸屋での1泊研修会からスタートします。定員まであと僅か、ご参加お待ちしております！



No.250号 2017年4月30日発行

DOYU IBARAKI

発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3F
TEL:029-243-8230
FAX:029-243-7225
MAIL:info@ibaraki.doyu.jp

第32回 定時総会

4月18日(火) ホテルレイクビュー水戸にて行われました



茨城同友会第32回定時総会がホテルレイクビュー水戸にて開催されました。第1部総会では、高谷代表理事からの挨拶後に、ご来賓を代表して、水戸市長の高橋靖氏、茨城県商工労働観光部長の鈴木克典氏からご挨拶を頂戴し、徳田総務委員長の総会成立宣言を経て、第1号議案～第6号議案まで滞りなく議事進行し、全ての議案が承認されました。第2部では、中小企業家同友会全国協議会会長である鋤柄修氏を講師に迎え「同友会活動と経営実践の両立～新の経営実践とは何か?～」の演題のもとにご講演をいただきました。第3部の記念パーティでは、茨城県商工労働観光部中小企業課長の滝陸美氏から同友会連動への期待、9月に行われる青全交へのエールがあり、全国大会実行委員会からの茨城青全交へのPR、恒例の六支部長からのエール交換を行い、内藤副代表理事の見事な中締めでお開きとなりました。

記念講演 同友会活動と経営実践の両立!
～真の経営実践とは何か?～

講師 鋤柄 修氏

(株)エステム 名誉会長
中小企業家同友会全国協議会会長
愛知県中小企業家同友会

詳細は次号
お届けいたします

会員は辞書の
1ページ!!



3月度新入会員のご紹介



水戸支部

芳賀 宗彦さん

トータルWEB
コンサルティング(同)
代表

現在会員数

324名

4月理事会
承認時点

第17期経営指針成文化セミナー 発表会

過日、3月25日(土)ひたちなか市のワークプラザ勝田において第17期経営指針成文化セミナー発表会が行われました。

約1年間、自社の経営について「どうあるべきか」「どうしたいのか」など正面から向き合い行き着いたビジョンの発表会。

セミナー当初、何故このセミナーを受講しましたか?の問い掛けに。従業員をたくさん雇いたい。お金を稼ぎたい。いい車に乗りたいなど素朴な発想の受講生でしたが、1年を通じ、経営の在り方について学んだ姿は誰しもが自信に満ち溢れ成長を感じる姿となっていました。

涙あり、笑いありの発表会でしたが、この思いを社内で発表し、実践してこそが大事であると思いを新たにすることができた1日となりました。

